

# れんごう中越地協

第1021号2019.12.1  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費を含む



## 連合中越第29回定期総会

# 重点課題・役員体制等を決定する

### 総会終了後には躍進レセプションを盛大に開催

第29回連合中越定期総会が11月21日(木)午後3時から長岡グランドホテルで開催された。総会では「私たちが未来を変える」安心社会に向けて、新たな運動の構築と更なる地域運動の展開」というスローガンと20年度重点課題、20・21年度役員体制などを全会一致で決定した。

15時に開会した総会では、渡部副議長が開会挨拶を述べ、議長団にU・A・ゼンセン・星野



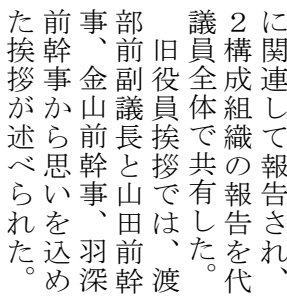
援ボランティア協力をお願いするので協力いただきたい」と支援を求めた。次に「連合ができて本日で満30年。我々には地域の中で連合運動を浸透させていく役割がある。様々な団体と連携を図り、生活者のための運動、組合の無い労働者のための運動を継続していく」と述べた。また、春闘に関しては「労働法制の改正や、企業では人手が足りていない中での春闘だったと思う。我々もつと理論武装して、賃上げの必要性を訴える必要がある」と述べた。この他、政治関係に触れたのち「働くことを軸とする安心社会を



岡市長、加瀬中越地域退職者連合会長、佐藤立憲民主党政連幹事長、五十嵐社民党長岡支部副代表(長岡市議会議員)、村山芳金長岡エリア統括店長、豊田こくみん共済COOP新潟推進本部中越支



ぞし、すべての生活者のための運動を展開していくことが我々の責任だ」と結んだ。総会には、小林連合新潟事務局長、磯田長



員・高教組から、教員の働き方改革関連法案に連関して報告され、2構成組織の報告を代議員全体で共有した。旧役員挨拶では、渡部副議長と山田前幹事、金山前幹事、羽深前幹事から思いを込めた挨拶が述べられた。



政を理由とする臨時的職員給与削減等について、取り組みへの理解と支援が求められた。次に、総会をもって役員を退任された山田幹事(7年間)が表彰され感謝状が渡された。この他、三浦代議員・電機連合から、電機連合の組織体制や運動、取り組みが報告された。また、長谷川代議

18時30分からは躍進レセプションが、小林事務局長の司会のもとに行われた。

その後、総会宣言の採択、番場副議長の閉会あいさつ、矢島議長の団結ガンバロウで総会を終了した。

その後、総会宣言の採択、番場副議長の閉会あいさつ、矢島議長の団結ガンバロウで総会を終了した。

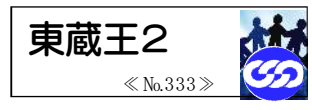
政権にとって都合が悪いことが起こると有名人が葉物問題で逮捕され、世間の目がそちらに誘導されるといふ噂。平成28年1月に当時の甘利明経済再生担当相が千葉県の建設会社から都市再生機構への口利きを依頼され、現金を受け取ったことが発覚、本人もそれを認めて閣僚を辞任した。安倍政権を直撃するスキャンダルになりかけたが、5日後にプロ野球で活躍した清原和博元選手を覚せい剤取締法違反容疑で警視庁が逮捕。ワイドショーもスポーツ紙もこぞって清原問題をとり上げ、甘利問題は忘れ去られた▼ことし2月には沖縄県で米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設をめぐる県民投票が行われた。有権者の過半数を超える52%が投票した結果、移設に「賛成」は19%、「どちらでもない」は9%にとどまり、「反対」が72%と圧倒的多数を占めた。沖縄の民意は「辺野古移設に反対」であることが改めて示された

協働センターに支援金

10万円を届けた。レセプションの中盤では震災・災害復興応援・お楽しみ抽選会があり、各地の賞品が参加者を楽しませた。終わりに、横澤副議長は、横澤副議長が、ながお市民団結ガンバロウで無事終了した。

10万円を届けた。レセプションの中盤では震災・災害復興応援・お楽しみ抽選会があり、各地の賞品が参加者を楽しませた。終わりに、横澤副議長は、横澤副議長が、ながお市民団結ガンバロウで無事終了した。

10万円を届けた。レセプションの中盤では震災・災害復興応援・お楽しみ抽選会があり、各地の賞品が参加者を楽しませた。終わりに、横澤副議長は、横澤副議長が、ながお市民団結ガンバロウで無事終了した。



## 副議長 羽賀 実

が、日本政府はこれを無視。沖縄県外でも「さすがにそれはまずいのでは」という声が始まり始めたところ、ミュージシャンで俳優のピエール瀧こと滝正則容疑者を厚労省麻薬取締部が逮捕した。沖縄以外のメディアは基地問題よりピエール瀧問題に心を移した▼首相が主催する公的行事の「桜を見る会」に安倍後援会の関係者が数百人規模で招待されていたことが「税金の私物化」と問題になり、公選法や政治資金法違反の疑いも指摘されて安倍政権が窮地に追い込まれた▼「おおいこまれつつあった、お日女優の尻尻エリカ容疑者が合成麻薬MDMAを所持していた容疑で警視庁に逮捕された。マスキの取材対象は「桜を見る会」から尻尻逮捕に変わった▼慶応大学教授金子勝氏や鳩山由紀夫元総理、ラサール石井氏も同様のことを言っている。目くらしなのか、目をそらしている方が悪いのか。信じるか、信じないかは、貴方次第です!

サラリーマン川柳(異文化を 部下から学ぶ 呑みの席)(婚活で 一戸建てだと 墓見せる)(夫婦愛 一つの間にやら エコモード)(単身赴任 ごはんとみそ汁 妻を超え)



サラリーマン川柳(同窓会) 葉の数を 自慢する(して欲しい) して欲しくない 肩たたき(ねじれより) ぐびれ解消 妻の腰(ダメやダメ) 言われ続けて(ダメになり)

### 総会宣言

連合は、結成30周年を迎えた。私たちは、安心社会に向けて未来を切り拓くため、暮らしや生活にかかわる支え合いの運動を、多くの働く仲間とともに展開していく。

わが国は、人口減少と少子高齢化、慢性的な労働力不足に直面している。さらに、技術革新の真っ只中にある。私たちが、この変革期を乗り越えていくには、年齢や性別、国籍や障がいの有無にかかわらず、誰もがいきいきと暮らし、輝く、活力ある社会の創造を共通の価値観として、多くの共感を得て運動を構築していく必要がある。

そのためにも、安心の社会保障、中小企業の基盤強化と地域の活性化、生活と仕事のバランスのとれた働き方など、社会、地域、そして、働き方を支える基盤を一刻も早く整えなければならない。

同時に、政治には国民一人ひとりの声を真摯に受け止め、人々の様々な不安を払拭し、働く者・生活者が求める政策、そして、多様な民意を反映すべく健全で緊張感のある議会制民主主義の実現に向けた着実な歩みを強く求めたい。

連合は、2035年の社会を展望し、「持続可能性」と「包摂」を運動の基底に置いた連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会 ーまもる・つなぐ・創り出すー」を策定した。私たちが、その実現に向け多様なステークホルダーと社会対話を積み重ね協働を推進していく。

また、私たちは、結成以来追求してきた「力と政策」に磨きをかけ、本総会で確立した重点課題を全員参加の下、「地域に根ざした顔の見える運動」として全力で推進していく。

すべての働く仲間をまもり・つなぐための集团的労使関係の追求、政策の実現と労働条件の改善、真の多様性が根付く職場・社会の実現に向けて、総会スローガンである「私たちが未来を変える」との決意のもと、安心社会に向けて新たな運動の構築と広がりのある地域運動をつくりあげていこう。

2019年11月21日  
連合新潟中越地域協議会  
第29回定期総会

## 連合中越加盟単組紹介

### ーオンセミコンダクター労働組合ー



オンセミコンダクター労働組合は、2019年4月で発足から5年を迎えることができました。外資系となってからは、外資系企業が抱える課題に対応するために、他労組さんと意見交換・情報交換をしながら制度改定等進めてきました。5周年事業として、尾瀬沼ハイキング、富士登山、スポーツ大会等を行い、今までの苦労や自分たちの未来のことを話しながら、日常業務とは全く違う時間を楽しみ、組織の結束を高めることができました。



現在は、「個人の成長」と「エンゲージメント」を柱とする中期ビジョンを策定し、活動を進めています。



## 連合小千谷支部だより

10/12(土)に連合小千谷支部と小千谷地区労福協の合同で開催しました、「ライフプランセミナー」「クリーン作戦」について報告致します。

会場となる「小千谷市楽集館」には総勢72名の組合員と家族の方にご参加頂きました。当日は台風19号の接近が迫るなかでの開催となりました。第一部の「クリーン活動」は悪天候により実施できませんでしたが、第二部のセミナーとして、新潟NPO協会 代表理事 石本貴之様から「SDGs(持続可能な開発目標)」をテーマに、その取り組み内容についての講演をして頂き、講演終了後は、労金小千谷支店長 近藤正彦様から労金の各種ローン紹介と労金ローンのメリット等についてPRして頂きました。第三部は例年昼食会として、お弁当とトン汁を食べていたのですが、当日の天候から早めに帰宅して頂くことを考慮し、お弁当はお持ち帰り頂きトン汁を食べながら、豪華賞品を争うじゃんけん大会を行いました。



今年度の労福協の活動はこれで終わりとなりますが、小千谷支部では来年度も様々な活動を行ってまいりますので多くの組合員の皆様の参加をお願い致します。

### 連合中越 2020・21年度幹事会役員体制

役職	氏名	構成組織
議長	矢島良彦	UAゼンセン
副議長	横澤勝之	自治労
副議長	羽賀実	JAM新潟
副議長	小堺宏彦	電機連合
副議長	番場陸	J P 労組
副議長	猪股和樹	電力総連
事務局長(連合新潟派遣専従)	小林守	情報労連
事務局次長	長滋徳	日教組(新教組)
幹事	佐野悦子	自治労
幹事	飯田浩二	UAゼンセン
幹事	田部翔太郎	JAM新潟
幹事	金子敬	ヘルスクエア労協
幹事	多田将行	自動車総連
幹事	小林博明	日教組(高教組)
幹事	石坂学	情報労連
幹事	丸田翔平	運輸労連
幹事	高橋哲文	私鉄総連
幹事	米持信也	基幹労連
幹事	円山新	JEC連合
幹事	大崎孝喜	全水道
支部選出幹事(見附)	五十嵐厚	UAゼンセン
支部選出幹事(小千谷)	関口善仙	電力総連
支部選出幹事(北魚沼)	登坂仁	J P 労組
支部選出幹事(南魚沼)	青木慎吾	自治労
支部選出幹事(十日町)	山口耕一郎	自治労
S J N 選出幹事	萩野宗次朗	J P 労組
S J N 選出幹事	近藤博子	自治労
S J N 選出幹事	木村千絵	JAM新潟
会計監査	岡地英紀	紙パ連合
会計監査	榎澤安利	全労金